

参加者募集!!

【はまっこアユ遡上プロジェクト】ワーキング始動!!

自由な発想で
川の使い方を考える
ワーキング
始まります。

もっと楽しく!
帷子川を変えるのは
あなたです。



第1回 / 2016.12.10 (土)

2016年度ワーキング

全3回を予定

第1回ワーキングの日時

2016年12月10日(土) 13時30分～(16時終了見込み)

第1回ワーキングの場所

旭区役所 新館 大会議室

第1回募集人数

50人(12月4日(日)締切 応募者多数の場合は先着)

ワーキング概要

帷子川(二俣川合流点～今宿南橋)がどうなってほしいか、川でどういうことをやりたいか、何ができるのかをみなさんと考えたいと思います。アユの遡上に限らず、川の魅力を活かした使い方、遊び方等についても幅広く検討します。

第1回: みんなで川を歩き、帷子川の魅力、課題を見つけます。

第2回: 帷子川がどうなってほしいか、帷子川で何をしたいか将来像について話し合います。(1月予定)

第3回: 将来像に向けて何をすべきか、何ができるか考えます。(2月予定)

ワーキングは2018年度まで継続し、ワーキングの意見をもとに様々な活動を実施していく予定です。

問合せ先

横浜市道路局河川部河川計画課 高野 西澤 竹内
Tel 045-671-4215 Fax 045-664-5873
E-mail do-ayu@city.yokohama.jp

【はまっこアユ遡上プロジェクト】へ ぜひご参加ください。

季節の訪れを感じる川の風物詩であるアユ。昭和 40 年代に姿を消したと思われていたアユが、実は横浜市の川でいま見かけることができます。なんと、横浜駅のすぐ近くを流れる帷子川にもアユが上っており、鶴ヶ峰駅付近までの遡上が確認されています。このことは、帷子川の水質がきれいになっていること、海と川を行き来するアユにとって移動しやすい環境であることを示しています。横浜という大都会の川で、アユの遡上を見かける体験というのは、失われつつある「野生のリズム」を感じる貴重な機会ではないでしょうか。

しかし、今後も安定してアユがくらすためには、川の中にある段差を解消して遡上範囲を広げたり、アユが産卵する環境、アユが餌を食べる環境を整えるなど、生き物が豊かな川の環境をつくる必要があります。今回、横浜市では、鶴ヶ峰駅付近の二俣川合流点から今宿南橋までを対象に、一緒にアユの遡上環境を改善する河川環境をつくっていくメンバーを募集します。

今回のプロジェクトの対象は、アユのことだけではありません。アユ以外にも他の生物にとって棲みやすい環境はどうあるべきか。また、生き物にとって棲みやすい川は、周りで生活する人びとにとっても魅力的な場所であるためにはどうしたらいいのか。子供たちにとって楽しい、遊びやすい川の環境とはどんな川なのか。さらに、大人もアユを食べたり、川の近くでパーティーを開ける場所があったり、どんな使い方をすれば川が楽しくなるのか。アユがのぼり、生き物が豊かで水がきれいな川が、自分の身近にあることで、生活がどう豊かになるのか。そんなことをトータルにみなさんと一緒に考えていければと思います。

本年度はまず、川がどうなってほしいか、川でどういうことをやりたいかを、自由に意見を出し、何ができるのかをみなさんと考えて行きたいと思います。ワーキングは 2017 年 4 月以降も継続し、2018 年度までの期間でワーキングで出た意見をもとに様々な活動を実施していければと考えています。



申込方法

参加ご希望の方は、以下をご記入の上、「郵送」「FAX」「電子メール」のいずれかにてお申込みください。電話による申込みも可能です。

- (1) 氏名（複数申込みの場合は、代表者の氏名を明記の上、全員の氏名）
- (2) 電話番号（代表者のみ）

※いただいた個人情報は、今後のワーキングに関する案内以外には利用しません。

※参加証はございません。申込者多数によりご参加いただけない場合は、12月5日(月) 17:15 までに電話等でご連絡いたします。連絡がない場合は、参加可能ですので、当日会場にお越しください。

申込み先

横浜市道路局河川部河川計画課

郵送 〒231-0016 横浜市中区真砂町 2-22(関内中央ビル 4F)

Tel 045-671-4215 Fax 045-664-5873

E-mail do-ayu@city.yokohama.jp

ワーキングに来られない方でも、e-mail で意見を募集しています！